	職場環境要件項目	当法人としての取り組み
資質の向上	働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を習得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援（研修受講時の他の介護職員の負担を軽減するための代替職員確保を含む）	資格取得支援として、「実務者研修受講」となる外部研修に係る費用については、資格取得後に一定期間在職する事で費用を免除する、法人の資格取得の貸付制度の利用案内を行い、介護福祉士取得にかんする支援を行っている。また、介護福祉士受験対象者に関しては、試験対策講座を開催している。 その他、事業所負担による介護職員の喀痰吸引研修への参加や、事業所の認知症ケア専門士の資格取得者による「認知症ケア」の内部研修の開催を行う。
労働環境 処遇改善	雇用管理改善のため管理者の労働・安全衛生法規、休暇・休職制度に係る研修受講等による雇用管理改善対策の充実	年次有給休暇取得の推進を積極的に行っている。
	介護職員の腰痛対策を含む負担軽減のための介護ロボットやリフト等の介護機器の導入	リフト浴導入により、入浴介助場面での人員や業務の効率化
	子育てとの両立を目指す者のための育児休業制度等の充実、事業所内保育施設の充実	妊娠または出産後も就労できるよう、面談を通じての産休・育休制度の案内や業務軽減・シフト上の配慮を行い、出産・育児後も継続的に就労できる環境を整備している。また、仕事と育児の両立の為、短時間勤務や認可外保育利用時の保育手当を支給している。
	ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善	定期的なミーティングを行い、業務内容やケア内容の改善を図っている。
	事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成による責任の所在の明確化	事故対応・急変時のマニュアル・報告フローを整備し、対応の統一を図っている。
	健康診断・こころの健康等の健康管理面の強化、職員休憩室・分煙スペース等の整備	年次健康診断・職員のストレスチェックの実施、分煙対策。職員休憩室の確保をしている。
その他	地域の児童・生徒や住民との交流による地域包括ケアの一員としての連携向上	毎年開催される施設の秋祭り等に地域住民を招待し地域交流を図っている。また、地域開催の区民祭りに参加を行う（コロナにより今年度は中止） 老人福祉センターにて、地域住民向けに施設種別の講座を開催
	職員の増員による業務負担の軽減	国の配置基準以上の職員配置を敷いている。